



ご入園・ご進級おめでとうございます。こども園に元気な声と笑顔があふれ、とてもうれしく思います。子ども達が健康で楽しいこども園生活が送れるように体調を整えましょう。体調が悪い時に無理して登園すると、本人が辛いばかりか、ほかのお子さんに移してしまったり、病気が長引いてしまうことにつながります。大事を取ることを大切にしましょう。

『かからない・うつさない』ためにできることを知り、みんなで実践することで感染症の拡大が防げます。保健だよりを通じて皆様に情報を発信していきますので、参考になさってください。

各症状によるお休み・登園のめやす

	こんな時は休みましょう	登園できます
発熱	●活気・機嫌が悪く、食欲がない ●24時間以内に発熱があった ●24時間以内に解熱剤を使った	●解熱後24時間経過した場合 朝は37.5度以下で、平熱に戻り、活気・機嫌もよい ●咳・鼻水の症状は悪くなっていない
咳	●咳のため夜間に起きる ●連続して咳き込む ●機嫌・食欲がよくない	●連続した咳がない ●喘息やつらそうな呼吸がない ●機嫌がよく食事もしっかりしている
下痢	●24時間以内に2回以上水様下痢あり ●食事毎に下痢になる ●朝に排尿がない (尿が出ていない場合は脱水状態の可能性 があります)	●24時間以内に2回以上水様下痢がない ●食事をして下痢にならない ●排尿回数がいつも通り
嘔吐	●24時間以内に2回以上の嘔吐あり ●食欲や活気がない ●吐気があり、いつもより体温が高め	●24時間以内に2回以上の嘔吐がない ●食事をして吐かない ●機嫌がよく顔色も良い
発疹	●発熱に伴って発疹がある ●口内炎で食事がとれない ●とびひの場合は、顔などで患部を覆えない、患部を掻いてしまう、じくじくして他児に感染の恐れがある	●かかりつけ医の診察を受けた結果、感染の恐れなし、全身状態がよいと診断された

新しく入園されたお子さんは、園生活に慣れたころ(1か月半頃)に、体調を崩しやすいといわれています。

その時は、お子さんの体調と気持ちに寄り添い、保護者の方とゆっくり過ごす時間、病気を一緒に乗り越える経験を大切にしましょう。小さいお子さんは特に感染症にかかることによって徐々に体が丈夫になっていきます。働いている保護者の方は、なかなかお休みを取ることが難しいでしょう。事前に、協力できる方と話し合っておく、病後児保育に登録するなど準備をしておくとう安心です。

病後児保育情報

保育室Q&A 病後児

Q:病後児保育を予約するには？

事前に病後児利用登録を済ませておくとう初日の利用がスムーズです。

- ① 受診前に、病後児保育室に空きがあるか確認の電話をください。
丸森たんぽぽこども園 ☎0224-86-4336
- ② 医師に記入していただく『診療情報提供書』が必要となります。
各園に必要な書類がありますので、『情報診療提供書』を持参して受診なさってください。
- ③ 受診後『情報診療提供書』が手元にある状態で再度電話をいただき、傷病名、安静度等、看護師がお子さんの様子をお聞きします。その後、本予約となります。

Q:利用できる症状の範囲は？

急性期を過ぎ回復状態になった場合とします。外傷・外科的疾患は、骨折、縫うような怪我の場合でも「医師より利用可」と診断されれば利用可能です。

37.5℃以上の熱がある場合は利用できません。

Q:どんなふうに過ごしているの？1日の様子が心配です。

登園時にお聞きしたお子さんの状態に合わせて過ごしています。また、帰りにお渡しする『病後児室での様子』の用紙には、体調経過・機嫌・遊びの様子も含め、看護師または保育士が記入しております。お迎えの時にも直接お伝えしますので不安な時はお聞きください。

引き続き利用される方は、新年度に再登録の提出が必要です。

再登録書は各園にあります。または、社会福祉協議会のHPよりダウンロードすることができます。